

(様式1)

令和6年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

| | |
|--|--|
| (整理番号) 016 | 提案機関名 全農神奈川県本部 |
| 要望問題名 水稻の作期分散について | |
| 要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 令和3年度より中晩生品種「さとじまん」に代わり、「てんこもり」が奨励品種に採択され、導入から2カ 年の栽培が行われた。しかし、「さとじまん」と比較して、本県主要品種である早生品種「はるみ」と成熟期 が近く、生産者からは作期分散においては有望な品種でないとの声があがっている。その結果、令和5年産以 降の「てんこもり」普及拡大にあたり課題を抱えている状況である。 これを踏まえて、「てんこもり」と「はるみ」の両品種の栽培を前提として、「てんこもり」の収穫が「さ とじまん」同様の時期となった場合の玄米品質・収量等の検証を行っていただきたい。 併せて、「さとじまん」と同様の成熟期となる中生多収品種「ほしじるし」の本県への導入を学校給食会よ り要望されているため、上記の作期分散の課題解決の観点からも、中生多収品種としての試験に引き続き取り 組んでいただき、県下の実情にあった適切な栽培体系をお示しいただきたい。 | |
| 解決希望年限 | ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内 |
| 対応を希望す る研究機関名 | <input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター |
| 備考 | |

| | | | |
|---------|---|------|-------|
| 回答機関名 | 農業技術センター | 担当部所 | 生産技術部 |
| 対応区分 | ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可 | | |
| 試験研究課題名 | (①、②、④の場合) II 2 (1) 主要作物の高品質・安定生産技術の開発 ウ 作物の高品質・安定生産技術の開発 | | |
| 対応の内容等 | 上記試験研究課題の中で、6月上旬及び中旬移植で栽培試験を実施し、収穫時期、玄米品質及び収量等につ いて調査するとともに、水稻多収品種「ほしじるし」は、作期及び施肥体系等の栽培試験を実施しています。 次年度も引き続き実施します。 | | |
| 解決予定年限 | ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内 | | |
| 備考 | | | |